

令和2年第3回大田市教育委員会定例会会議録

令和2年2月26日午後1時30分、大田市教育委員会事務局において、第3回大田市教育委員会定例会を開催した。

1. 開会及び閉会

開 会 令和2年2月26日 午後1時30分

閉 会 令和2年2月26日 午後4時05分

2. 出席委員の氏名

教育長 船木三紀夫

委 員 梶 伸光 竹下ちとせ 仲野義文 福間信隆 木村貴子

3. 欠席委員の氏名

なし

4. 傍聴人

なし

5. 委員及び傍聴人を除くほか議場に出席した者の氏名

川島教育部長 森本総務課長 霊山社会教育課長 遠藤石見银山課長

三谷学校給食センター長 後藤人権推進課長 浄西派遣指導主事

錦織総務課長補佐

6. 開 会

船木教育長開会を告げ開会

(1) 第1回並びに第2回の会議録について

- 教 育 長 先ず、第1回の会議録について、訂正箇所等あればお願いします。
- 委 員 (なし)
- 教 育 長 続きまして、第2回の会議録について、訂正箇所等あればお願いします。
- 仲野委員 訂正箇所を発言。
- 福間委員 訂正箇所を発言。
- 竹下委員 訂正箇所を発言。
- 教 育 長 他にはありませんでしょうか。
- 委 員 (なし)
- 教 育 長 それでは、第1回並びに第2回の会議録につきましては、承認とさせていただきます。

(2) 教育長の報告について

- 教 育 長 経過報告に入ります。今回は、1月下旬と2月の報告であります。前回の定例教育委員会が1月22日でしたので、それ以降について説明させていただきます。
- 25日、大田市まちづくり研修会と子ども若者に関する研修会があり、私が出席させていただきました。
- 27日、第2回目の学校のあり方に関する実施計画検討委員会、行革本部会議、体育協会の新年賀会が開催されました。
- 28日、浜田市で、三市三町教育長会議が開催されましたので、私が出席しております。
- 昨年度に引き続き、教育長と語る会ということで、今回は中学2年生を対象に、丁度、生徒会の役員が交替して、4月から3年生になる生徒と、「自分の学校をどのようにして行きたいのか」ということを中心に話をさせていただくこととしており、29日から、中学校全6校を回っております。
- 30日、学校給食会理事会が、また、31日、なかよし学習発表会が開催されました。
- 次に、2月でございます。
- 3日、山陰合同銀行の図書カード贈呈式がありました。また、高

山ブロックにおいて、学校のあり方実施計画（案）の意見交換会がありました。

4日、三市三町教育長会議、また、行革本部会議が開催されております。

5日、表現ダンス発表会、また、北三瓶中学校において教育長と語る会を開催しております。同日、3日に高山ブロックの学校のあり方実施計画（案）についての意見交換会をしたところですが、高山地区の保護者のみに対して、再度、意見交換会を開いております。

6日、三瓶ブロックにおいて、学校のあり方実施計画（案）の意見交換会を開催しました。

7日、奈良市で世界遺産学習サミットが開催されましたので、私が日帰りで行って参りました。

8日には、ご存知のように、おおだ教育の日フェスタが、あすてらすでありました。教育委員の皆さんには、大変お世話になりました。

9日、少年柔道大会があり、午後からは、石見銀山学講座が開催されました。

10日、温泉津ブロックで、学校のあり方実施計画（案）の意見交換会を開催しました。

12日、校長会、また、仁摩ブロックにおいて、学校のあり方実施計画（案）の意見交換会を開催しております。それから、浜田市で、ミドルリーダー育成研修実践発表会が開催されましたので、私が参加しております。

13日と14日の両日で、校長評価面接を実施しております。

13日には、学校保健会研究協議会が開催されております。

14日には、西部ブロックにおいて、学校のあり方実施計画（案）の意見交換会を開催しております。また、人事案件に伴う教育委員会臨時会を開催させていただきました。

16日、例年のお通り、志学中学校の1年間を通した学習発表会が同校であり、私が参加させていただきました。

17日、大田一中において、教育長と語る会を行いました。また、東部ブロックにおいて、学校のあり方実施計画（案）の意見交換会を開催しております。

18日、市役所において、第3回目の学校のあり方に関する実施

計画検討委員会を開催しております。

19日、市議会の全員協議会がありました。また、中央ブロックにおいて、学校のあり方実施計画（案）の意見交換会が開催されました。この中央ブロックをもって、一応、7ブロック全ての説明・意見交換会は終わりましたが、別に地域からの要望があり、昨日、志学地区で意見交換会を実施しております。今後、28日に井田地区で開催する予定としております。

20日、大田市立図書館協議会がありました、また、大田西中学校で、教育長と語る会を開催しております。

21日、静間まちづくりセンターで、なかよしお別れ会が開催されました。また、全国植樹祭推進会議が行われました。

25日、三瓶高原クロスカントリー大会実行委員会が開催されております。

本日26日が、教育委員会定例会であります。また、第三中学校において、教育長と語る会を開催します。

明日27日、PTA連合会の代議員会があります。

29日、おおだふれあい会館まつりが予定されております。新型コロナウイルスの関係で協議した結果、現段階では開催することとなっております。

以上であります。よろしいでしょうか。

委員 (はい)

(3) 議題

教育長 それでは、議題に入りたいと思います。今回は4件であります。議題第8号につきましては、表彰関係であり、合否を決めることとなりますので、非公開案件とさせていただきたいと思いますが、よろしいでしょうか。

委員 (異議なし)

教育長 それでは、非公開とさせていただきます。

【非公開】

議題第8号 大田市教育委員会表彰の追加について

教育長 これで非公開は終了とし、これからは公開とします。

教育長 続きまして、議題第9号大田市小規模集会所の設置及び管理に関する条例の一部改正について、説明をお願いします。

霊山課長 資料により説明。

(温泉津町の「上村会館」について、指定管理の期間が満了となり、上村会館運営委員会(自治会組織)へ譲渡を行うこと。従って、令和2年4月1日付けで、大田市小規模集会所から「上村会館」を削除することを説明。)

教育長 地元に対して、全てを無償譲渡するということになっております。これについては、よろしいでしょうか。

委員 (はい)

教育長 これにつきましては、承認ということにさせていただきます。

教育長 続きまして、議題第10号代官所地役人遺宅宗岡家の設置及び管理に関する条例の一部改正について、説明をお願いします。

遠藤課長 資料により説明。

(大森町の代官所地役人遺宅宗岡家について、簡易宿所として宿泊事業を開始するため、当該条例の一部を改正し、令和2年4月1日から施行すること。また、令和3年4月から指定管理による宿泊の開始を予定していることを説明。)

教育長 簡易宿所の面積要件が緩和されたことにより、改修をしないで、そのままの状態に登録ができることになりました。また、令和2年度の1年間は直営で宿泊事業を実施することとします。令和3年度からは指定管理とするために、令和2年度中に、色々な手続きをしていく考えであります。

それから、減免ありとの説明でしたが、その具体的なものはありますか。条例の第15条に「市長は、特に必要があると認めるとき」との記載がありますが、どういうものを対象として減免にするのか分かるものがありますか。

遠藤課長 基本的には、石見銀山の調査、研究をする者が対象となります。学生であるとかないとかは別であります。

木村委員 家族で大森に遊びに来たという場合は、減免対象ではなく、定額の26,400円の料金が掛かるのですね。

遠藤課長 その通りです。

木村委員 夏休みの自由研究をするために来たということでしたら、如何ですか。

遠藤課長 それは、認められると思います。実際に、指定管理になって運用してもらう時には、きちんと、その辺りをお聞きした上で、何かしらの成果を求めることとなると思います。

教育長 それについては、最初の1年目から、減免の規定をしつかりと決

めておかないといけないと思います。

仲野委員 調査、研究と言っても、色々な場合が考えられます。調査、研究の成果が、地元で反映されるなどと条件とすることも考えたら、如何でしょうか。

川島部長 説明資料の主な利用団体、これは、先程、仲野委員が言われたように、（大森の）地元の人たちと交流をしたり、対話もしたり、あるいは、大学については、調査、研究したことをフィードバックして、こちらに伝えてもらえるような団体であると思います。このようなものを想定しながら、規定したいと考えています。

遠藤課長 分かりました。

仲野委員 広報は、どのようにされるのですか。例えば、一般の人が、ここに泊まりたい、この情報をどこから得るのでしょうか。市のホームページは、勿論であると思いますが。

遠藤課長 とにかく、4月1日からスタートするので、市のホームページには、間違いなく、掲載されている状態にします。その後、観光協会とも連携して行きたいと思っています。

教育長 これは、広報をすれば、結構、需要があると思われれます。

木村委員 学校とか、例えば高校とかには需要があると思います。

川島部長 観光振興課の方にも、協力してもらおうように話したいと思います。

教育長 これについては、よろしいでしょうか。

委員 (はい)

教育長 これにつきましては、承認ということにさせていただきます。

教育長 続きまして、議題第11号令和2年度の学校給食費について、説明をお願いします。

三谷センター長 資料により説明。

（令和2年4月から、学校給食費を約3パーセント増額させてもらいたいこと。主な理由は、食材費の値上がりによるものであること。幼稚園の園児は8円の増、小学校の児童は8円の増、中学校の生徒は10円の増、また、幼稚園の教職員は9円の増、小学校の教職員は9円の増、中学校の教職員は11円の増とすることを説明。）

教育長 学校給食費については、公会計化を目指しておりますが、現在は、学校給食会で運営しております。よって、大田市の予算を通らない会計であります。そのような関係上、このような形で決定して行く訳であります。資料4を見ると、他の自治体よりも単価が高

くなっております。これについては、副食であるおかずが充実しているという面もありますが、（主食としての）米は安いのですが、麺とかパンになると、単価が高くなる傾向にあります。今後の検討課題になると思っております。全食が米飯給食になると単価も下がって来ると思われます。ただ、麺とかパンを楽しみにしている子どももおります。

福間委員 非常に単純な質問をさせていただきます。教職員の単価が違うのは、何が違うのですか。

三谷センター長 各学校に給食をお送りする時に、例えば、幼稚園の先生につきましても、主食のパンについては、園児とは違った大きなパンを渡します。ただし、副食までは、そのような配慮が出来ません。例えば、一個付けの肉について、園児は50グラム相当であります。普通、中学生ならば80グラム相当であります。幼稚園の先生には、50グラム相当のものが届けられるので、そこに差が出ます。その差額分を、教職員の皆さんに対し、均一に負担していただくため、単価に差が出ているものであります。

川島部長 食材加算というのは、主食に対するものです。

三谷センター長 主食だけしか、上乘せしておりません。

教育長 なるべく保護者の方には、早めにお知らせをしたいと思いますので、今後のスケジュールについては、若干、手順が変わる可能性がありますので、ご了解ください。

これにつきましては、よろしいでしょうか。

委員 (はい)

教育長 これにつきましては、承認ということにさせていただきます。

教育長 これで議題は終わりましたので、続きまして、その他の報告に入ります。今回は7件であります。

先ず、令和2年度当初予算について、各課より説明をお願いします。

森本課長 資料No.1により、総務課並びに学校教育課に係る当初予算を説明。

三谷センター長 資料No.1により、学校給食センターに係る当初予算を説明。

霊山課長 資料No.1により、社会教育課並びに文化・スポーツ推進室に係る当初予算を説明。

遠藤課長 資料No.1により、石見銀山課に係る当初予算を説明。

川島部長 資料No.1により、山村留学センターに係る当初予算を説明。

(各課・センター共に、前年度と比較して、予算額に大幅な増減

があった事業または新規事業及び内容に変更があった事業について概要を説明。)

教育長 令和2年度の当初予算説明は以上であります。ご質問等はございますでしょうか。

福間委員 先日、会合があって久手小学校に行った時、遊具の4基に使えないという表示がしてありました。ブランコなど、専門的な立場で点検して、使えないと判断されたと思いますが、多分、久手小学校だけではなくて、それぞれの学校において、遊具がどのような状況になっているのか心配になりました。そういう状況であるのに、400万円の減額となっています。子どもの体力向上に向けて考慮しないといけないと思いますが。

森本課長 遊具につきましては、テープを巻いて、使用禁止にしていますので、沢山の市民の皆様から、早く何とかして欲しいという要望が出ております。そうは言っても、予算上、なかなか一斉に、網羅的に修繕が出来る状態ではありません。そこで、年次計画的に実施して行きたいと考えております。要望の高いブランコや滑り台から実施して行きたいと思い、年次計画的な予算を立てているところであります。一方で、大田小学校の方には、大田ライオンズクラブより寄附をいただき、遊具の一部を直していただいたという状況もあります。そのようなことを、当てにする訳にはいきませんが、そうした形で市民の方々からの協力もしていただいております。

教育長 市の方針として、ふるさと納税については、ある程度、目的を絞った公募としておりますので、出来得るならば、学校の遊具を、ふるさと納税という形で、資金を集めて、実施するというのも可能であると思います。その辺りのことも検討しながら、なるべく早く、計画的に対応して行きたいと思っております。

竹下委員 1ページのNo.8の学校図書館司書についてですが、大田市の場合、学校図書館司書は、全国的にも誇ることができる司書の配置で、かなり成果を上げていると思います。今回、5名減になって、2校を掛け持ちするということは、相当に大変なことであると思います。今でさえ、パートの司書も、時間外に(公立)図書館に本を借りに来られています。そのような状態であるのに、5名減で、今の状態を維持できるのか、疑問に思います。そここのところを補うような方策というものはないのでしょうか。

- 森本課長 先程、説明しましたように、パート職員からフルタイム職員に切り替えることで、1日8時間の労働時間を確保した上で、2校兼務ということです。それで、完全にはカバー仕切れないのかもしれませんが、ある程度、そこの辺りの対応が出来るようにということで変更させていただいたということが一つあります。それから、何よりも、令和3年度以降、補助対象とされる学びのサポーターの業務を意識すると、どうしてもフルタイム勤務を増やして行かざるを得ないと思います。ただ、全体経費がフルタイム勤務を増やせる状態ではありません。財政当局と、しっかり協議していく中で、この人数で収めさせていただいたということでもあります。
- 川島部長 大規模校3校については、これまで通り、単独での配置です。後、児童・生徒数と学校との距離間によって、兼務での配置を考えています。
- 竹下委員 何か全体を見通して、こういったところは、こうした方が良いというようなプラスワンとか、何か手当が必要ではないだろうかと思ったりします。してみないと分からないとは思いますが。
- 川島部長 来年度からは会計年度任用職員制度となり、通勤手当が支給されるようになります。これまでは、支給されなかったもので、そういった処遇改善も含めて考えたところでもあります。このことによって、子どもたちの図書館の利用が縮むことがないように運営して行く必要があると思っております。
- 竹下委員 そのこのところをよろしく願います。
- 梶委員 5ページですが、教育魅力化のコーディネーターは、包括が一人と、大田高校と邇摩高校に一人ずつ、おられましたよね。後、山村留学センターに一人おられますよね。
- 森本課長 今年度から、小学校、中学校、高校への連携として、仁摩校区に一人（のコーディネーター）を配置しております。
- 梶委員 それから、高校コンソーシアム運営マネージャーですが、これは、大田高校と邇摩高校を合わせて、一人の配置ですか。
- 川島部長 大田高校と邇摩高校、一人ずつの配置です。
- 教育長 これは、従来、配置していたコーディネーターです。
- 梶委員 全員で5名ということですか。
- 教育長 その通りです。
- 来年度は、文化財保存活用地域計画、それから、今年度から継続

の学校のあり方に関する実施計画、また、教育ビジョン基本計画が令和2年度で終了となりますので、その改訂があります。もう一つは、石見銀山協働会議の協働計画の見直しを考えております。そして、多分、公民館のあり方も令和2年度中であると思われま
す。来年度は、そういう意味で、計画策定、見直しが盛り沢山の年
であります。教育委員の皆さんには、色々とお世話になると思
いますので、よろしく願いいたします。

これにつきましては、よろしいでしょうか。

委 員
教 育 長

(はい)

続きまして、令和元年度3月補正予算について、それぞれに説明
をお願いします。

森本課長
霊山課長
遠藤課長

資料No.2により、総務課並びに学校教育課に係る補正予算を説明。

資料No.2により、社会教育課に係る補正予算を説明。

資料No.2により、石見銀山課に係る補正予算を説明。

(各課共に、補正に係る事業を、順次、補正額及び補正理由につ
いて概要を説明。)

教 育 長

市内の全小・中学校において、端末機を一人一台ということであ
ります。令和5年度までに、学年を区切って、最終的に、一人一
台の端末機を整備するものであります。タブレットを導入するこ
とになると思われま

す。これにつきましては、よろしいでしょうか。

委 員
教 育 長

(はい)

続きまして、学校のあり方に関する実施計画(案)について、説
明をお願いします。

森本課長

資料No.3により説明。

(前回の教育委員会臨時会で提示した資料以降で開催した4ブロ
ック(仁摩、西部、東部、中央)の地域説明・意見交換会の質問
及び意見をまとめたものを提示。個々の説明は省略。ご一読願
いたいと発言。)

教 育 長

この資料については、今後、志学地区分と井田地区分が加わるこ
とになりますので、現況ということで、ご覧いただければと思
います。

これにつきましては、よろしいでしょうか。

委 員
教 育 長

(はい)

続きまして、令和元年度島根県学力調査の結果について、説明を

お願いします。

浄西主事 資料No.4により説明。

(大田市における学力調査の概要。教科に関する調査結果。教科別及び学年別の詳細な強み、弱みを説明。)

教育長 これにつきましては、帰られてから、ゆっくりとご覧いただきたいと思います。「取扱注意」と記載されている資料については、回収させていただきますので、ご了解ください。
よろしいでしょうか。

委員 (はい)

教育長 続きまして、令和2年度子どもの体力向上に向けた今後の取組について、説明をお願いします。

霊山課長 資料No.5により説明。

(保育園・幼稚園から高等学校までの取り組みを説明。また、小学校及び中学校における学校実践報告書を基に、取り組んだ内容、成果があったこと、残っている課題、今後の課題への考え方などを報告。)

教育長 これにつきましては、何かございますでしょうか。

福間委員 スポーツテストを市全体で一斉にするということは、私が教育委員会にいた時に始めました。何故、そのような形にしなければならなかったのかというと、あの当時、段々と子どもの体力が落ちて来たからであります。それで、何かを取り組まないといけないということで、スポーツ推進計画を基に、(スポーツテストを)することとしました。先程、言われたように、全国平均というのは、比較する対象が違います。同じ年度の子どもの比較するのではなくて、前年のデータと今年のものとの比較するので、対象が全く違います。大田市の独自性で、隔年でどれだけ伸びたのか、あるいは下がったのか、ということと比較しながら、子どもの体力をどうしたら良いのかということを考えて欲しいということで生まれたものであります。そこから考えると、確かにシャトルランなどは、男子の場合は、比較的、全国や県の平均よりも上回っていますが、女子は、全く黒三角(▼)が多いということに目が行きます。女子の取り組みについて、どうするかということ、この実績を基にして、体力の向上のために、どのように取り組めば良いのかということ、小委員会とかで話し合うことによって、大田市全体で、マイナス面をどうするかということを検討して、取

り組んで行って欲しいという気がします。
意外と瞬発性がないように感じます。立ち幅跳び、反復横跳びとか50メートル走とかは顕著であると思います。

教育長 これにつきましては、よろしいでしょうか。

委員 (はい)

教育長 4時から第三中学校で、教育長と語る会がありますので、ここで、私は中座させていただきます。

後は、教育長職務代理者である梶委員にお任せしたいと思いますので、よろしく願いいたします。

【教育長中座】

職務代理者 それでは、報告事項の下から2番目の石見銀山世界遺産センター他周辺施設の指定管理者の選定について、説明をお願いします。

遠藤課長 資料No.6により説明。

(本件は3月議会に上程するものであること。施設の名称、概要及び指定管理者となる団体の説明。また、大田市公の施設指定管理者選定委員会における選定結果についての報告。)

職務代理者 これについて、何かございますでしょうか。

仲野委員 この結果については、特にはありませんが、指定管理者の事業自体の評価については、基本的に更新の時期に評価されるということであると思います。例えば、博物館とか図書館というのは、運営協議会のようなものがあって、年次ごと、または単年度ごとに、それぞれ評価がなされるんですが、基本的に、このセンターの場合は、単年度の評価というのがありません。実際、指定管理料も、かなり大きい額ですし、やはり、そういう意味では、その年々に、第三者の事業評価も必要であると思います。

遠藤課長 外部機関等による評価というところでの指定管理者制度について、私も十分に把握しておりませんが、現状は、一か月おきに、定期報告があり、一年間については、協定書に基づく報告があります。その協定書に基づいて、市と指定管理者が、お互いに協議する必要がある事項がある場合は、書面でやり取りしたり、協議を持つようにして、それぞれの業務を是正するようなやり方をしております。外部の評価は、入らないというのが現状であります。

仲野委員 勿論、設置者と指定管理者との間でのやり取りというのはあるんでしょうけど、やはり、客観的に事業がどうなのかということ、外部の評価ということは、今後、必要になって来るような気がし

ます。

川島部長 来年度からの指定管理者については、会計年度任用職員制度になることから、やはり、人件費が膨らんでくる傾向にあります。そうすると、指定管理料そのものが膨らんでいきますので、先程、言われたように、本当に効果があるのか、所謂、指定管理のメリットというのは、直営でするよりも、民間のスキルとかノウハウを活用して、地域にしっかり効果を出してもらうという制度なので、その辺りは、指定管理制度全体として、今後、どう評価していくかということを考えて行く必要があると思います。

仲野委員 そうですね。

遠藤課長 仲野委員のご質問も含めて、5ページに書いてありますが、選定委員会というものがあり、そこには民間の委員が4名入っておられます。しかし、なかなか、事業している中での評価は難しいところがあると思います。

職務代理者 その他に、何かございませんでしょうか。

委 員 (なし)

職務代理者 最後の報告事項の学校給食への異物混入について、説明をお願いします。

三谷センター長 資料No.7により説明。

(第二中学校において、2月19日に発生した学校給食への異物混入(中華麺に針金状のものが入っていたこと)について、概要、保護者への対応、学校給食センターとしての対応等を説明。)

職務代理者 これについて、何かございませんでしょうか。

川島部長 今回、大変お騒がせしました。先程、説明した通り、当日、(委員の皆さんには)FAXにてお伝えさせていただきました。また、報道機関に対し、情報提供もさせていただいたところでもあります。幸いに、健康被害はなかったところです。

職務代理者 よろしいでしょうか。

委 員 (はい)

川島部長 教育長から説明するように言われておりますので、「学校における新型コロナウイルス感染症への対策並びに対応について」という両面刷りの資料をご覧ください。

(文部科学省からの事務連絡、厚生労働省からのメッセージ、島根県教育庁教育指導課からの通知について説明。)

仲野委員 入試のことで、個人が雇った場合には、追試とかということとし

ようが、先程、言われたように、例えば、大田市全体が休みになった時には、どういう形になるのですか。

川島部長 今後、学校、保育園、幼稚園を含め、市全体での対応策を協議することとしております。

霊山課長 口頭ですみません。成人式についてですが、先月の定例教育委員会で、1月4日に「二十歳のつどい」ということで開催させていただきたいという行政としての方向性は、お話させていただきました。2020年4月に、民法改正で18歳で成人ということになりますので、改めて、市内の高校生を対象にアンケートをして、成人式のあり方の方向性について、裏付けを取りたいと考えております。このアンケート結果を基に、最終的な決定をしたいと思っております。

木村委員 大田高校と邇摩高校の生徒にアンケートをするということですか。
霊山課長 そうです。

職務代理者 よろしいでしょうか。

委 員 (はい)

職務代理者 本日の議題及び報告は、全て終わりました。

それでは、次回の定例会は、令和2年3月26日木曜日の午後2時からということで、よろしく願いいたします。

以上をもって委員会を閉会した。

以上の会議録は、前回の会議録として承認を終了した。

令和2年 3月26日

作成者 総務課長補佐 錦織 勉

以上の会議録は、前回の会議録として承認を終了した。

令和2年 3月26日

教育長 船木三紀夫

委員 梶 伸老

委員 竹下 ちとせ

委員 伴野 義文

委員 福岡 信隆

委員 木村 貴子

